

令和3年 12月 20日(月)



とうほくちほう いち あきたけん
東北地方に位置する秋田県。

みなさんは、どんなイメージがありますか？

おいしい「お米」や「きりたんぽ」「お酒」などの

食べ物のイメージもありますが、やはり秋田県といえば、

「なまはげ」ではないでしょうか。

「泣く子はいねえが～ 悪い子はいねえが～

なまけものはいねえが～」と言いながら家にやってくる

「なまはげ」は、全国でも有名な伝統行事の一つです。

なまはげは、子どもをおどかす妖怪のように思われて

いますが、実は家庭に幸福をもたらしてくれる神の使い

なんですよ！



◆ 山梨県の方言講座 ◆

オラたちも うんめから たべてみてけれ

➡ 「わたしたちも おいしいから たべてみてください」



秋田県の郷土料理 「きりたんぽ」

「きりたんぽ」は、うるち米のごはんを杉の棒の先から包むように巻いて焼いたものです。

その「たんぽ餅」を棒からはずし、とりがらのだし汁に入れて、煮込んだものが、秋田県の

郷土料理『きりたんぽ汁』です。給食では、かつお節のだし汁で、とり肉・ごぼうはくさいまい

たけきりたんぽねぎを煮込んで作りました！